

## 第21回若手校友情報交換会を開催

——— 東京支部

去る4月16日（月）に東京支部（堺精一支部長）では、東京丸の内の関西大学東京センターで若手校友情報交換会を開催した。

今回は、6名の初参加者を加え16名の参加者で、「ITの進展と経済社会への影響について」とのテーマで情報交換会を行った。

ITは、Information Technology のことであるが、この「情報」のとらえ方で、広くも狭くも解釈できる点を確認した。その後、Fin Tech、Block chain、RPA（Robotic Process Automation）、IoT（Internet of Things）といった、キーワードをもとにITの進展に伴う経済情勢を追った。特に、ビットコインを始めとする仮想通貨の話題は関心が高く、coincheck 騒動にみる仮想通貨のリスクや、公（G20）では通貨ではなく「暗号資産」と呼ばれていることなどが紹介された。また、中国における決済システムにリンクした個人の信用格付けがマナーの向上に繋がったといった、ITの進展が与えた影響の事例も紹介された。

最後に、ITの進展が経済社会に与える影響として、時流に乗り遅れることなく働き方を変えていく必要性について議論が行われた。

懇親会では、初参加者が多いこともあり、各々の自己紹介を中心に話が進みつつ、これからの働き方としてAI導入を手助けする仕事に就くのか、AIで置き換えできない仕事に就くのか、今回のテーマに即した活発な意見交換が行われ、今回も有意義な情報交換会となった。

次回は、7月に開催予定である。多くの校友に参加して頂きたい。

（常任監事：村田樹一、連絡先：090-4712-7137、長坂剛人、連絡先：

090-5138-5361）

第21回若手校友情報交換会 写真



①情報交換会（東京センター）



②情報交換会後の懇親会（沖縄料理ニーゴ）